

令和元年度に実施した主な事業

教育と人づくり

- くらぶち英語村の運営……………1億7,077万円
- 英語教育の強化……………3億9,622万円
- 箕輪小学校校舎建設……………6億 415万円

産業の振興

- 高崎ブランド・シティプロモーション……………8,000万円
- ジェット口群馬貿易情報センターの支援……………7,847万円
- 高崎ものづくり海外フェアの実施……………5,000万円
- まちなか商店リニューアル助成……………2億9,085万円

文化と歴史を活かした創造的な高崎

- 榛名湖アーティスト・レジデンスの整備……………8,100万円
- 浜川運動公園の拡張整備……………23億9,514万円
- ユネスコ「世界の記憶」上野三碑保存活用事業……………3,928万円

やさしい眼差しに満ちた市政

- 子育てSOSサービス事業……………3,679万円
- 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充…3億6,155万円
- 救急患者の受け入れ体制整備……………5,000万円
- 各種がん検診事業……………4億5,275万円



国内トップクラスの規模を誇る「清水善造メモリアルテニスコート」

安心・安全な地域社会づくり

- 建築物などの耐震化の促進……………5億6,052万円
- 防災情報システムの整備……………6,270万円
- 高浜クリーンセンター建替事業……………9,514万円
- 小学校周辺道路などの交通安全対策工事…1億5,390万円

大勢の人が歩き、にぎわう街

- 高崎駅東口ペDESTリアンデッキ整備事業…10億 750万円
- 高崎駅東口周辺市街地再開発事業……………11億8,780万円
- 高崎芸術劇場建設事業……………91億4,795万円
- お店ぐるりんタクシー運行事業……………3,186万円

合併した地域の個性を活かした魅力づくり

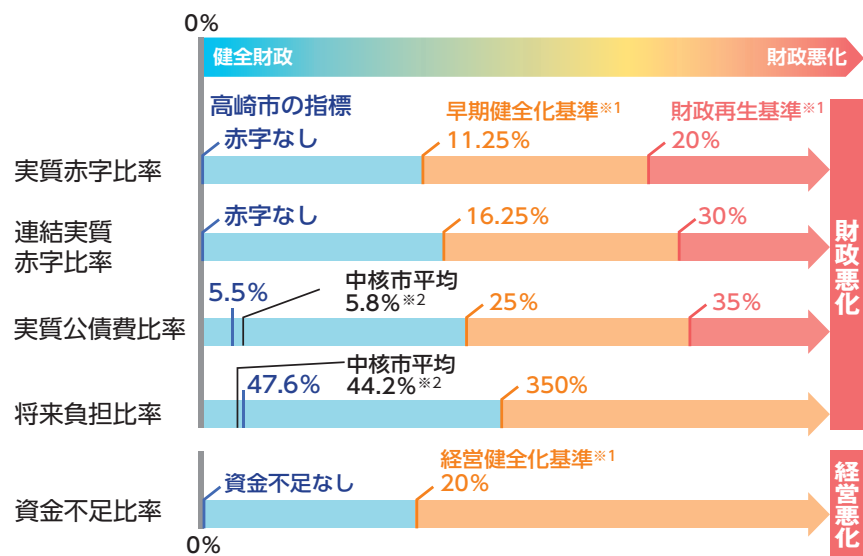
- くらぶちこども天文台の運営……………1,722万円
- 新町防災体育館（仮称）建設の準備……………3,023万円
- 吉井中央公園（仮称）の整備……………3億5,571万円

本市全体の財政状況指標

令和元年度の決算を基に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定による健全化判断比率と資金不足比率を算定しました。本市は、

いずれの指標も財政健全化団体や財政再生団体となる基準を下回りました。このことから、本市の財政状況は健全な状態にあることが分かります。

■財政の健全化判断比率と資金不足比率



※1 基準を超えた場合は、財政健全化や財政再生の手続きに入らなければなりません ※2 中核市平均は速報値 ※3 対象となるのは、水道事業会計、公共下水道事業会計、牛伏ドリームセンター事業特別会計、農業集落排水事業特別会計

お知らせします 税金の使い道 令和元年度

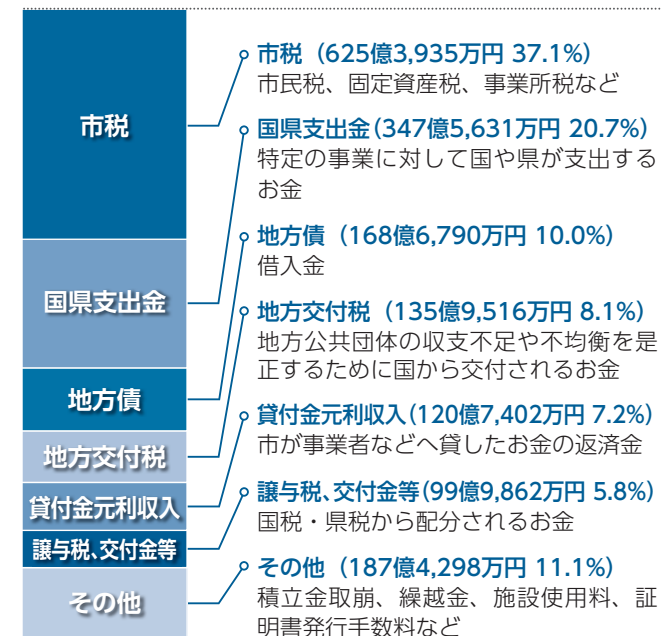
決算概要

令和元年度の各会計決算が、監査委員の審査を経て、令和2年第4回市議会定例会で認定されました。今回号では、市民の皆さんが納めた税金が、市の財政でどのように使われているかをお伝えします。
問い合わせは、財政課（☎321-1214）へ。

一般会計

歳入

1,685億7,434万円



歳出

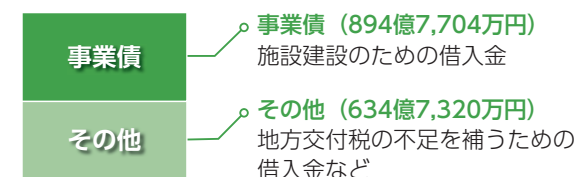
1,642億1,155万円



収支43億6,279万円の黒字
43億6,279万円のうち30億円は
財政調整基金へ積み立て、残りは
令和2年度へ繰り越しました

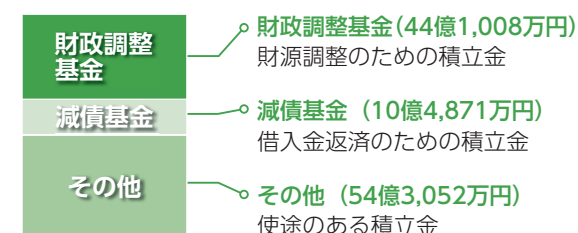
■地方債(借入金)残高

……………1,529億5,024万円



■基金(積立金)残高

……………108億8,931万円



特別会計

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業	363億1,345万円	357億 490万円
介護保険	343億8,505万円	340億4,369万円
牛伏ドリームセンター事業	1億2,846万円	1億1,515万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	7,152万円	4,948万円
後期高齢者医療	48億1,063万円	46億7,263万円
農業集落排水事業	1億4,237万円	1億3,972万円
駐車場事業	1億5,231万円	1億5,231万円
土地取得事業	3億5,595万円	3億5,594万円